

令和8年度

業 務 名 : 令和8年度志林川公園用地測量業務

位 置 : うるま市字高江洲地内

履 行 期 限 : 契約の翌開庁日から令和8年9月24日

業 務 概 要 : 別 紙

特 記 仕 様 書

- 第 1 条 (業務の目的)
本業務委託は、志林川公園予定地において、土地及び境界等について調査し、用地取得等に必要な資料及び図面を作成する。
- 第 2 条 (共通仕様書の適用)
本業務委託の施行に当たっては、沖縄県土木建築部制定の「測量作業共通仕様書」に基づき実施しなければならない。
- 第 3 条 (特記及び追加事項)
「測量作業共通仕様書」に対する特記及び追加事項は、下記のとおりとする。

見 出 し	項	特 記 及 び 追 加 事 項
適 用	1	本特記仕様書は令和8年度志林川公園用地測量業務の業務に適用する。(以下「本業務」という。)
	2	本特記仕様書に記載されていない事項または疑義が生じた場合は、発注者と受注者の協議の上決定するものとする。
	3	第2条(共通仕様書の適用)における「測量作業共通仕様書」は下記の沖縄県技術・建設業課ホームページより入手すること。 http://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/giiken/kanri/iigyou/itaku-doboku-eizen.html
技 術 者	1	本業務における技術者は、土地家屋調査士法第8条により登録された土地家屋調査士でなければならない。
	2	本業務における技術者は、委託業務の技術に関する一切の事項を処理するものとする。
指 示 承 認	1	承認事項は調査員が承認し、その効力を発するものとする。
	2	測量区間に変更のない場合、潰地筆数に若干の増減があっても原則として請負金額の増減はしない。

見 出 し	項	特 記 及 び 追 加 事 項
作 業 計 画	1	作業方法及びその順序等は予め調査員の承認を受けなければならない。
	2	実施工程表を提出し調査員の承認を受けなければならない。又実施工程表の変更を必要とするときはその都度調査員の承認を受けなければならない。
秘 密 の 保 持	1	本業務を実施するうえで知り得た事項、情報等を他に漏洩してはならない。また、本業務より作成した資料等については、これを無断で使用してはならない。
検 査	1	本業務期間中、受託者は工程の進捗状況により地籍調査測量が終了したら点検を申し出て、調査員の点検を受けなければならない。点検の方法及び時期については調査員が指示する。
	2	業務内容に申請手続きがある場合の、地積更正、分筆登記は期限内に登記完了証を市に提出し業務完了とする。
	3	点検又は、検査終了後測量成果の誤り又は、提出書類の不備があったときは受託者の負担で訂正又は損害を負担しなければならない。
成 果 品 提 出	1	<p>受託者は業務の成果品として次の各号に示す成果品を調査員の指示する様式により、期日までに提出しなければならない。</p> <p>①土地調査表(土地登記簿調査)</p> <p>②土地境界立会確認書</p> <p>③境界測量観測手簿</p> <p>④基準点・補助基準点測量</p> <p>⑤境界点間測量精度管理表</p> <p>⑥面積計算書</p> <p>⑦用地平面図・用地実測図原図(地積測量図)</p> <p>⑧土地調書(漬地調書)</p> <p>⑨その他 調査員の指示する成果品</p> <p>※ デジタルデータで提出できるものは、CDにて提出、また、提出部数形態については調査員の指示するところ。</p>
そ の 他	1	本業務設計書は令和8年6月時点での設計業務等標準積算基準書及び労務単価等に基づいて設計額を作成している。
	2	分筆申請業務(法務局への登記申請業務)を別途契約する。調査員が準備する書類に地権者から署名及び押印を貰うこと。